

兵庫県明石市におけるミシシippアカミガメの繁殖確認事例

三根佳奈子・河南嵩司・谷口真理

654-0049 神戸市須磨区若宮町1-3-5 神戸市立須磨海浜水族園

Cases of wild breeding of red eared slider turtle (*Trachemys scripta elegans*) in Akashi, Hyogo.

By Kanako MINE, Takashi KAWANAMI and Mari TANIGUCHI

Kobe-Suma Aquarium, 1-3-5, Wakamiya, Suma, Kobe, 654-0049, Japan

兵庫県明石市内のため池周辺において、ミシシippアカミガメ(以下、アカミガメ)の繁殖を確認したのでここに報告する。

1件目

2012年7月4日に明石市魚住町金ヶ崎の金ヶ崎公園内にある北浦池(北緯34度41分50.08秒, 東経134度55分30.71秒, 標高48m)にて(図1左上), アカミガメと思われる卵を発見した。淡水カメ調査中に「昨日(7/3)の夕方, 頭の横に赤い線があるカメが, ここに卵を産んどった」という散歩中の近隣住民からの情報を聞き, 掘り返したところ, 計6個の卵を発見した。発見した産卵巣の周辺は背丈約10cmの雑草が生い茂っており, 産卵巣の表層は乾燥しているものの, 卵が埋められていた深さ約13cmの層はやや粘土質で湿った状態であった(図1右)。卵はすべて持ち帰り, 人工ふ化させたところ, 2012年9月12日に6卵のうち1卵からアカミガメが孵化した(図1左下)。残りの5卵は孵化に至らなかった。北浦池近辺ではアカミガメが繁殖していることが確認された。なお, 発見時の各卵の長径, 短径, 重さはそれぞれ35.3mm・19.6mm・9.05g, 34.0mm・20.4mm・7.87g, 35.1mm・20.6mm・8.95g, 35.3mm・19.3mm・8.79g, 36.2mm・21.3mm・8.75g, 36.4mm・20.2mm・重さ測定不可であった。



図1. 兵庫県明石市魚住町金ヶ崎の北浦池(左上), 発見されたアカミガメの産卵巣(右上), 発見されたアカミガメの卵(右下), 孵化したアカミガメの幼体(左下)

2件目

2013年8月23日に明石市大久保町西島の上池(北緯34度41分13.88秒, 東経134度54分52.81秒, 標高12m)にて(図2), カメと思われる卵を発見した。卵は獣などにより掘り起こされた様子が、周辺に散乱していた(図3上)。発見した卵は合計5卵で、内2卵は、卵殻のみで粉々に砕けた状態あった。残り3卵は孵化直前と思わ



図2. 兵庫県明石市大久保町の上池



図3. 発見したアカミミガメの産卵巣周辺の様子(左上), 散乱したアカミミガメの卵(右上), 卵殻から露出したアカミミガメの幼体(右下), 孵化間近だったと思われるアカミミガメの幼体(左下)

れる幼体が卵殻から露出していた(図3下)。幼体の形態からアカミミガメと判断され、上池近辺では本種が繁殖していることが確認された。産卵巣を発見した場所は、池の畔の背丈15~35cmの雑草が繁茂した場所で、表層は乾燥しているが、巣穴の深部はやや湿っていた。また、歩道と国道に面した場所であり、人通りが多い場所である。これまで上池の畔では、この他にも種は不明であるが、カメの産卵巣と思われる穴や卵殻が多数発見されている(図4)。種を特定できたのは今回が初めてであった。



図4. カメ類の産卵巣と思われる穴と卵殻